

さくらっこ

三春町立中郷小学校 学校便り

平成30年7月3日 (火) No. 12

発行者 校長 佐藤千昭

楽しい夏休みにするために

間もなく夏休み。夏休みは、お子様の社会性を育む絶好の機会です。社会性を身につけさせるためのポイントをまとめました。

=子どもに社会性を身につけさせるため3つのポイント=

1 3つのものを育む

自信	自尊心	自己肯定力
「できた」という成功体験を積むことで「自分は、やればできる」という 自信 につながります。	人に感謝され、喜んでもらえる体験を通して 自尊心 が育ちます。	人の役に立ったという満足感を得て、自分は価値がある存在だと 自己を肯定する力 が育ちます。

2 心がけたいポイント

しつけのチャンス	戦力としてあてにしない	確実にできるもので	必ず笑顔で「ありがとう」
手伝いが上手にできない時は、「しつけ」のチャンスです。できないことを「ダメ」出しするのは、逆効果です。しつけとは、「 教える 」ことです。できない時は、「こんなふうにするんだよ」と具体的に教えてください。	親の都合ではなく、「 お子様に経験の場 を与える」ためにとらえ、戦力としてあてにしないことが重要です。	お手伝いの目的は「できた」という 達成感 を味わわせるものです。お手伝いの内容は、お子様が絶対にできる内容にすることが大切です。確実にできることをやらせ、どんどん 成功体験 を積みせてください。	お手伝いの後は「 ありがとう 」を忘れずに。 <u>感謝の言葉</u> が お子様の心を育てます 。「感謝の言葉をわすれない」「否定的なことは言わない」ことが大切です、次から喜んで手伝うようになります。

3 「快」のイメージを

親がさせる から	お子様がしたくなる へ	親は、仕事・義務・当たり前のこと	お子様が「快」の気持ちを感じる
お子様にお手伝いをさせることは難しい から	お手伝いは、楽しい、やりたい へ	苦痛 から	将来は喜んでお手伝いをする人 へ

修学旅行ベストショット(6月28日・29日)



